

高圧ガス容器バーコード管理システムの導入による業務効率化と安定供給体制構築事業

事業者名: 合資会社八重山自動車商会(石垣市/医療用・産業用高圧ガス販売)	総事業費: 7,347,971円(税込み)
1. 事業内容	2. 事業効果イメージ
(1)概要 ①事業目的 八重山地区における医療用・産業用高圧ガスの安定供給を維持するため、バーコード読取り管理システムを導入し、容器管理業務の効率化と人的ミスの削減を実現する ②事業概要 現在、年間約3万本の容器について、手書き伝票作成、履歴をエクセルへ手入力で行っている処理を、<u>ハンディ端末でバーコード読取り、納品回収などの履歴の自動記録化</u>を実施する。また、新サービスとしてリース容器の返却期限が近い<u>お客様へ「貸付容器調査依頼書」の送付を開始</u>する。 ③連携ITベンダー: 株式会社国建システム (2)見込まれる効果 1本あたりの処理時間: 現状<u>30秒→3秒 (削減率90%)</u>、 年間削減時間 257時間(32日分) KPI: <u>残業時間の削減</u>及び<u>リース容器延滞率の改善</u>(年度別比較)	業務フロー: 入荷 → 納品 → 回収 → 空容器出荷 → 受取  Before 現状 2025年度の実績数として、年間34,271本(1日137本)の処理。 現場: 手書き伝票作成 事務: 1本につき5項目(上記のフロー)の日付をエクセルへ手入力して履歴を記録  After 導入後 現場: 容器に貼付されているバーコードをハンディ端末で読み取り、伝票自動出力化 事務: ハンディ端末からデータを送信して履歴をシステムへ自動記録  工数時間の大幅減
(3)本事業終了後のビジネス展開や今後のDXに向けた取組 ①容器番号誤入力の防止 ②履歴自動化による効率化と正確性の向上 ③延滞容器の自動抽出及び回収業務の効率化 ④ゆとりの創出による事故防止効果 ⑤システムアップデートによる業務効率化の推進	3. 将来像 本事業により、<u>容器管理の効率化と正確性の向上</u>を図り、システムのアップデートやデータ活用を通じてDXを推進し、離島地域における<u>医療用・産業用ガスの安定供給</u>を支える持続可能なインフラ企業を目指します。